

## 長崎県立大学佐世保校生協 パソコン講座



[ 新学期 ]

### 取り組み概要

日時：4月5日、12日  
場所：食堂1,2階  
受講者数：108名、最終受講率77%  
参加者数や組合員の反応：100人を超える  
新入生が参加し、楽しい雰囲気だった。

● 背景や概要：組織部員が、パソコン操作に不安がある新入生にパソコンの使い方を教えるもの。授業や大学生活で使うアプリの紹介だけでなく、実際にダウンロードして使ってみるなども行っていた。

## 01 学生主体の講座

### 教えるのは全て組織部員！

パソコン講座は準備、設営、当日の進行、講座の内容全て**組織部員が主体**となって活動を行われる。当日は、班に部員が1人以上つき、参加した新入生一人ひとりに丁寧な対応を行っていた。部員が行うことで、学生目線でアドバイスできること、質問のしやすさや気軽に利けるといった利点がある。



## 02 新入生同士のつながり

### 学びだけでなく友達作りにも！

班のメンバーが同じ学科の新入生で構成されているため、自然と横のつながりがしやすい。講座中に操作を助け合ったり、わからないところを相談し合ったり、とてもよい関係を築いているようだった。**パソコン講座は学習の場であると同時に、新入生の大学生活の第一歩としての役割を果たしていた。**



## 03 キャンパスツアーも開催！？

### 飽きさせない工夫！

パソコン講座初日は9:00~16:10と、授業4コマ分の時間を使って開催している。長時間行う講座の間の時間を使い、**ミニキャンパスツアー**を開催した。キャンパスがそこまで広くない佐世保校の特性を生かし、キャンパスを一周して、1年生の時によく使用する講義棟や、初めて目にする施設の案内など、**講座を飽きさせない工夫が施されていた。**

